資料７

令和７年会計調査対象浴場の選定条件

会計調査の対象は、次の条件を備える浴場から４０浴場程度を選定する。

１　燃　　料　　液体燃料（重油・廃油）、電気、ガス若しくはソーラーの専用又はそれらの併用であること。

２　排　　水　　公共下水道であること。

３　用　　水　　上水専用又は上水井水併用であること。
原則として、併用比率は上水５０％以上とする。

４　収入階層　　入浴料金収入が 1,100 万円以上 2,600 万円未満であること。

会計調査対象浴場　該当浴場数

燃料条件			排水条件			用水条件			入浴料金収入条件		
	軒数	割合		軒数	割合		軒数	割合		軒数	割合
「雑燃」使用	63	17.0%	公共下水道	63	17.0%	井水のみ	21	5.7%	1,100万円未満	16	15.8%
						上水　１％～ 49%	22	5.9%			
						上水 50%～100%	20	5.4%			
			その他	0	0.0%	井水のみ	0	0.0%			
						上水　１％～ 49%	0	0.0%	1,100万円以上～2,600万円未満	48	47.5%
						上水 50%～100%	0	0.0%			
「雑燃」不使用	307	83.0%	公共下水道	306	82.7%	井水のみ	80	21.6%			
						上水　１％～ 49%	125	33.8%			
						上水 50%～100%	101	27.3%			
			その他	1	0.3%	井水のみ	1	0.3%	2,600万円以上	37	36.6%
						上水　１％～ 49%	0	0.0%			
						上水 50%～100%	0	0.0%			
計	370	100.0%	計	370	100.0%	計	370	100.0%	計	101	100.0%

※令和６年公衆浴場基礎調査から作成

※割合は小数点以下第２位を四捨五入しているため、合計が必ずしも 100 とはならない